**BLACK BAY P01**

**チューダーから新たにブラックベイ P01が登場。1960年代後半にアメリカ海軍に提案されたモデルを元に作られ、チューダーの知られざる歴史の一面が垣間見えるテザイン。**

1950年代からアメリカ海軍にダイバーズウォッチを提供していたチューダーは、1967年、それまで提供していたオイスタープリンスサブマリーナー（Ref.7928) に代わるモデルの開発を始めた。この新たな時計にはアメリカ政府によって取り決められた基準を満たす必要があり、最新の調査のもと、技術者たちの叡智を結集した人間工学に基づく機能性が導入されたのである。それまで搭載されていなかった機能の特許出願とともにプロトタイプを製造。「コマンドー」というコードネームでこの挑戦的なプロジェクトは進行され、それまでのモデル(Ref.7928) にとって代わるダイバーズウォッチとして新たなモデルはついに完成したが、定番化はされなかった。しかし50 年の時を経た2019 年、ブラックベイ P01（最初のプロトタイプという意味）として当時の精神を受け継ぎ、命が吹き込まれたのである。

**THE PROTOTYPE SPIRIT**

現代的なデザインに、4時位置のリューズやエンドリンクなど1960年代にみられる要素を反映し、ブラックベイ P01 はダイバーズウォッチとセイリングウォッチの両要素をもつ時計として誕生した。プロトタイプにみられるヒンジ仕様のエンドリンクは1968年に特許申請を行ったもので、接合部をカバーするとともに、ベゼル部分を分解しやすくすることで腕時計のメンテナンスを容易にした。もちろんブラックベイ P01 は単なる過去の製品の焼き直しではなく、12時位置のエンドリンクによってベゼルの回転を防止するほか、防水は200m、時針、分針、秒針と日付表示を備えており、ドーム型のマットブラックダイアルにはルミネッセンスのアワーマーカーが配され、ケースはマットなサテン仕上げである。このデザインは真に実用性を求めたプロトタイプに敬意を表したものなのだ。

**THE MANUFACTURE CALIBRE MT5612**

ブラックベイ P01に搭載されたマニュファクチュールキャリバー MT5612 は時針と分針、秒針に加え、3 時位置に日付表示を備えている。サテン仕上げにサンドブラスト加工を施した両方向回転ローターやレーザー加工を施したブリッジなど、ほかのマニュファクチュールキャリバーと同様にチューダー独自の仕様である。このムーブメントは、28,800振動／時(4Hz) でシリコン製バランススプリングを備える可変慣性をもつ振動子により調節される。また、振動子は衝撃と振動に対する耐性を向上させるため、トラバーシングブリッジにより両端を固定されている。自動巻システムは両方向回転で、スイス公認クロノメーター検査協会(COSC) による認定を取得。そしてパワーリザーブは約70時間。例えば、腕時計を金曜日の夜に外し、ゼンマイを巻かなくても、月曜日の朝に使用することができる。

**A HYBRID LEATHER & RUBBER STRAP**

ブラックベイ P01のために開発されたストラップはラバーをベースに「スノ—フレーク」のモチーフを背面に配し、ブラウンのレザーでトリミングを施している。原型となった当時のプロトタイプの精神を受け継ぎ、取り外し可能なサテン仕上げのスチール製エンドリンクが付属する。

**THE ESSENCE OF BLACK BAY**

他のブラックベイのモデルと同様、このP01モデルのダイアルは1950 年代のダイバーズウォッチから着想を得ている。1969年のカタログに登場したモデルにみられる「スノーフレーク」と呼ばれる時針のデザインや、初期のチューダーのダイバーズウォッチにみられる大きなリューズなど、特徴的なデザインを採用。その結果として、伝統を感じさせる気配に現代的な機械式時計の要素が混ざり合い、ブラックベイが誕生した。それは単なる「過去のモデルの復刻」ではない。チューダーのダイバーズウォッチが持つその60年の歴史を具現化し、現代によみがえらせたのである。そのネオビンテージともいえるコンセプトに、製造技術や信頼性、堅牢性、精度が加わり、今日における真の実用時計としての存在感を示している。

**THE TUDOR DIVERS’WATCH**

チューダーのダイバーズウォッチの歴史は1954 年、オイスター プリンス サブマリーナー（Ref7922） までさかのぼる。これは100mの防水機能を搭載し、チューダーにとって最初のダイバーズウォッチとなった。真に価値のある、堅牢で高い機能性を持った腕時計は、身に着けるものに実用時計の哲学を語りかける。その精神は60年以上もの間、改良を重ねながらチューダーに刻まれ続け、様々な海軍に採用されるなど賛辞を得ているのだ。

REFERENCE 70150

**CASE**

42mmスチール製ケース

サテン仕上げ

**BEZEL**

60分目盛り、スチール製

両方向回転ベゼル

(12時位置のエンドリンクに

よる回転防止機能付き）

**WINDING CROWN**

スチール製スクリュー式リューズ

(4時位置）

チューダーロゴのレリーフ

**DIAL**

ブラック、ドーム型

日付表示（3時位置）

**CRYSTAL**

ドーム型サファイアクリスタル

**WATERPROOFNESS**

200m (660フィート）

**BRACELET**

レザー＆ラバーストラップ

フォールディングクラスプ／

セーフティキャッチサテン仕上げ

MOVEMENT

**CALIBRE**

マニュファクチュール

キャリバー MT5612 (COSC)

両方向回転ローター搭載の

機械式自動巻ムーブメント

**PRECISION**

COSCによるスイス公認

クロノメーター認定

**FUNCTIONS**

時針、分針、秒針

秒停止機能による正確な時刻設定

早送り機能付き瞬時に変わる日付

**OSCILLATOR**

スクリュー調整式可変慣性テンワ

耐磁性シリコン・バランス

スプリング

振動数： 28,800回振動／時

(4 HZ)

**TOTAL DIAMETER**

31.8mm

**THICKNESS**

6.5mm

**JEWELS**

26石

**POWER RESERVE**

約70時間